

「彩の国教育の日」協賛 現職・退職校長会教育推進研究協議会

令和7年10月31日（金）

於：クレアこうのす

来賓3名・現職28名・退職31名が参加者し、3名の研究発表と研究協議を実施した。
今年度は、特にテーマを設けずに、現職・退職校長としての取組発表を行った。

- 1 「学校経営ビジョンの実現に向けた活力 2 「学校応援団との連携・協働」中学校長
ある組織づくり」 小学校長



- 3 「幼稚園側から見た幼少連携の成果と課題」 4 成果
退職校長



【小学校校長より】

学校教育目標の具現化にむけ。真に生きて働く組織づくりのためには、常に教職員が同じベクトルに向かって教育活動を実践することが重要である。

【中学校校長より】

今後も、改善策を講じながら地域と学校との連携を図り、学校運営協議会とともに社会に開かれた学校づくりを推進する。

【退職校長より】

保育参や授業参観、小学校正門前での校長と園長による朝のあいさつ運動を通して、子どもの発達段階や学びに関する認識を共有し、指導観を深めている。